

# 多面的機能支払交付金

(県事業名:多面的機能支払事業)

## 令和5年度実施状況報告

---

令和6年5月

神奈川県環境農政局農水産部農地課

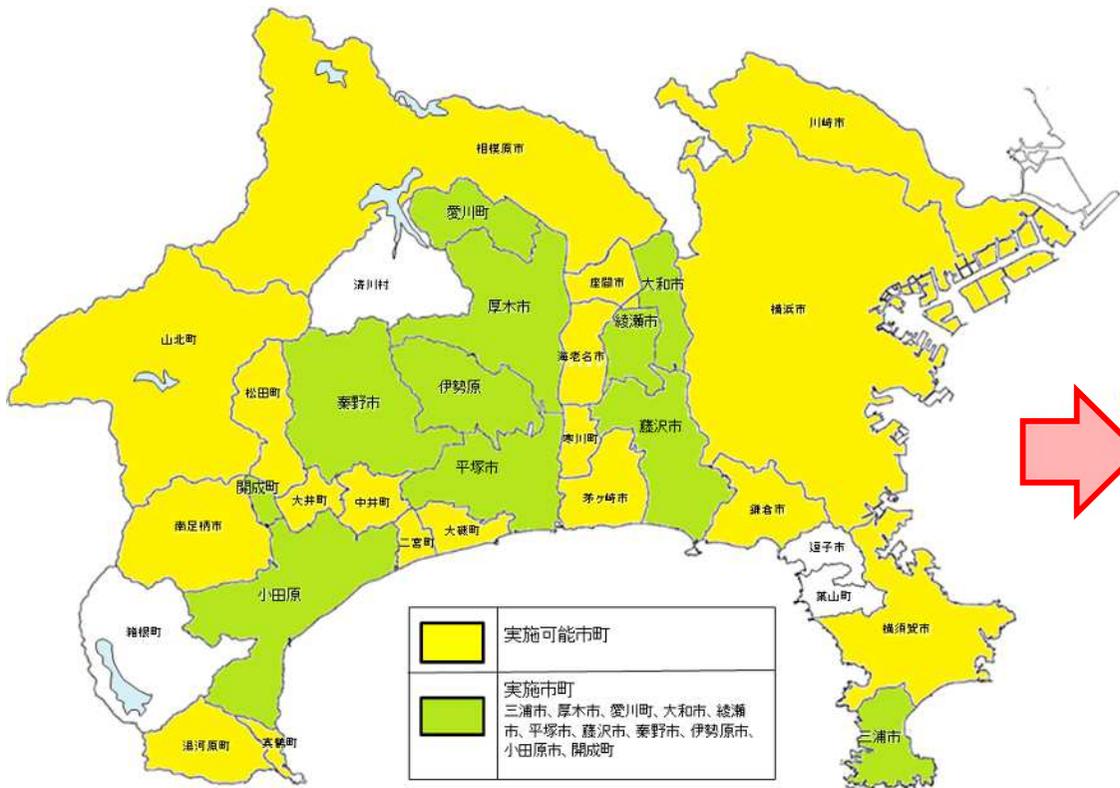
# 目次

---

1. 神奈川県内の取組状況・・・P3
2. 農地維持支払活動の取組状況・・・P5
3. 資源向上支払交付金(地域資源の質的向上を図る共同活動)の取組状況・・・P7
4. 資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動)の取組状況・・・P8

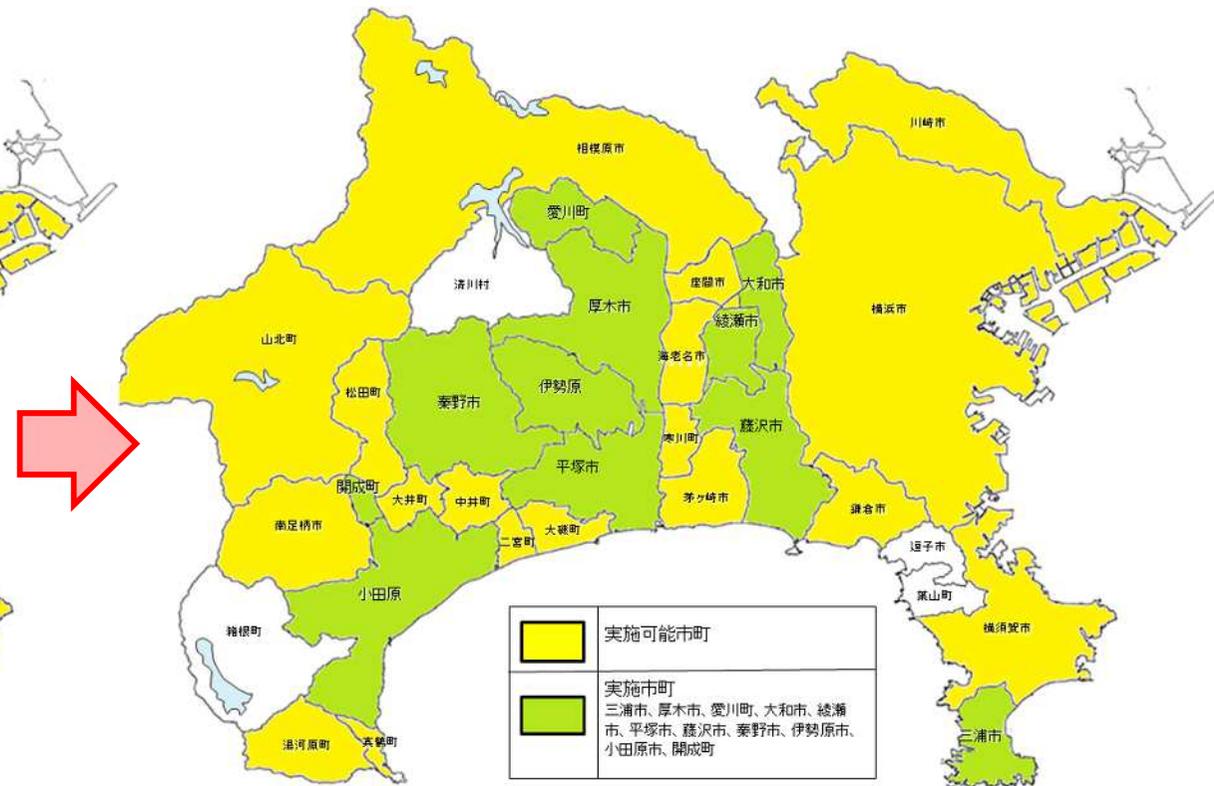
# 1 神奈川県内の取組状況

【令和4年度】



11市町 29組織 1,118ha  
(対前年比 市町 変更なし 1組織 増 52ha 増)

【令和5年度】



11市町 30組織 1,130ha  
(対前年比 市町 変更なし 1組織 増 12ha 増)

### ● 農地維持支払

30 組織 (1,130ha)

- 平塚市…… 4 組織 (111ha)
- 藤沢市…… 2 組織 (66ha)
- 小田原市…10組織 (219ha)
- 三浦市…… 6 組織 (348ha)
- 秦野市…… 1 組織 (25ha)
- 厚木市…… 2 組織 (118ha)
- 大和市…… 1 組織 (3ha)
- 伊勢原市… 1 組織 (60ha)
- 綾瀬市…… 2 組織 (69ha)
- 開成町…… 1 組織 (59ha)
- 愛川町…… 0 組織※ (52ha)

※厚木市（厚木愛川水土里会）に跨る地区のため  
組織数にカウントしない。

### ● 資源向上支払

#### ・ 地域資源の質的向上を図る共同活動

10 組織 (318ha)

- 平塚市…… 3 組織 (72ha)
- 藤沢市…… 2 組織 (66ha)
- 小田原市… 3 組織 (96ha)
- 秦野市…… 1 組織 (25ha)
- 伊勢原市… 1 組織 (60ha)

#### ・ 施設長寿命化のための活動

3 組織 (91ha)

- 藤沢市…… 2 組織 (66ha)
- 秦野市…… 1 組織 (25ha)

## 2 農地維持支払活動の取組状況(令和5年度実績)

農地維持支払交付金(地域資源の基礎的な保全管理活動及び地域資源の適切な保全管理のための推進活動)(以下「農地維持支払」という。)とは、農用地、水路、農道等の地域資源について、地域共同で行う水路の草刈りや泥上げ、農道の砂利補充などの日常管理と、地域資源の適切な保全管理のための体制づくり等の推進活動を行う組織に対する支援である。



水路の掃除(三浦市 初声)

### (1) 農地維持支払活動の実施状況

- 多面的機能支払交付金制度に取り組んでいる市町村数は、11市町である。  
(農振農用地のある市町村の38%、11市町/29市町)
- 活動組織数は30、認定農用地面積は、1,130haとなっている。

※令和6年度は、11市町、31組織、1,173haである。

	市町村数	活動組織数	認定農用地面積(ha) 下段はシェア(%)			
			田	畑	草地	
神奈川県	11	30	1,130	530	599	—
			100.00%	47.0%	53.0%	0%
関東	323	3,500	225,055	167,702	55,846	1,508
			100.00%	74.5%	24.8%	0.7%
全国	1,445	25,967	2,318,259	1,454,084	551,708	312,467
			100.00%	62.7%	23.8%	13.5%

※関東、全国のデータは、農村振興局で取りまとめた令和4年度の実施状況の値である。

## (2) 地域ブロック別の取組状況(対象組織数、取組面積の推移)

- 神奈川の対象組織数は、令和5年度で30団体(対前年比1.03倍)。対象農用地面積は1,130ha(対前年比1.01倍)と増加している。小田原市で1組織増加し、県内では令和3年度より令和6年度まで、毎年1組織増加している。

(面積単位:ha)

	H28実績		H29実績		H30実績		R1実績		R2実績		R3実績		R4実績		R5実績		参考:※2対R4	
	対象組織数	対象農用地面積	対象組織数	対象農用地面積	対象組織数	対象農用地面積												
神奈川	26	827	28	1,029	30	1,127	26	998	28	1,072	28	1,066	29	1,118	30	1,130	1.03倍	1.01倍
関東	3,374	192,468	3,420	199,656	3,500	210,380	3,396	211,454	3,428	218,216	3,470	222,802	3,428	218,216	—	—	—	—
全国	29,079	2,250,822	28,290	2,265,742	28,348	2,292,522	26,818	2,274,027	26,233	2,290,820	26,258	2,311,040	26,233	2,290,820	—	—	—	—

※関東、全国のデータは、農村振興局で取りまとめた令和4年度の実施状況の値である。

※2令和5年度の農村振興局のデータはまだ発表されていないため、関東及び全国の値は「—」となっています。

### 3 資源向上支払交付金(地域資源の質的向上を図る共同活動)の取組状況(令和5年度実績)

資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)(以下「資源向上支払(共同)」という。)とは、水路、農道等の施設の軽微な補修、生態系保全や景観形成等の農村環境の保全活動等を行う組織に対する支援である。

- 神奈川県内は、5市(平塚市、藤沢市、秦野市、伊勢原市、小田原市)において、10組織が318haで取り組んでいる。
- 農村環境保全の活動内容別の実施件数は、景観形成・生活環境保全の取組みが最も多く、次いで生態系保全、水質保全となっている。



モリアオガエルの観察・保護(小田原市 下曽我)

#### (1) 市町村数、対象組織数、取組面積の状況

	全国			神奈川		
	R4実績 A	R5実績 B	参考:対R4 B/A	R4実績 C	R5実績 D	参考:対R4 D/C
取組市町村数	1,305	-	/	5	5	1.00倍
取組組織数	20,570	-	-	10	10	1.00倍
うち広域 活動組織数	958	-	-	-	-	0倍
対象農用地面積(ha)	2,071,001	-	-	318	318	1.00倍

※関東、全国のデータは、農村振興局で取りまとめた令和4年度の実施状況の値である。

※2令和5年度の農村振興局のデータはまだ発表されていないため、関東及び全国の値は「-」となっています。

## 4 資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動)の取組状況(令和5年度実績)

資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)(以下「資源向上支払(長寿命化)」という。)とは、老朽化した農業用排水路等の施設の長寿命化のための補修・更新等を行う組織に対する支援である。

- 神奈川県内は、2市(藤沢市、秦野市)において、3組織が91haで取り組んでいる。
- 令和4年3月末時点で、全国47都道府県の932市町村において11,237組織が、約79万haの農用地を事業計画に位置付け取り組んでいる。

### (1) 市町村数、対象組織数、取組面積の状況

		全国							神奈川県									
		H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 実績	R3 実績	R4 実績	参考: 対R3 B/A	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 実績	R3 実績	R4 実績 C	R5 実績 D	参考: 対R4 D/C
市町村数		879	869	871	885	901	919	932		2	2	2	1	2	2	2	2	1.0倍
対象組織数		11,880	11,586	11,616	11,134	11,116	11,175	11,237	1.01倍	5	5	5	1	3	3	3	3	1.0倍
	うち広域活動組織数	529	575	616	686	719	733	746	1.04倍	—	—	—	—	—	—	—	—	—
対象農用地面積(ha)		676,408	689,393	710,587	741,169	757,628	764,660	789,230	1.04倍	145	150	150	25	91	91	91	91	1.0倍

※関東、全国のデータは、農村振興局で取りまとめた令和4年度の実施状況の値である。

※2令和5年度の農村振興局のデータはまだ発表されていないため、全国の値はR4のものとなっています。